

港まちで
学ぶ、
味わう、
考える。

POTLUCK SCHOOL
(ポットラック・スクール)は、名古屋の港まちで、これからの「まち」についてみんなで考えるスクールです。POTLUCKには、料理を持ち寄るという意味がありますが、このスクールでは、アイデアや知恵、時にはそれぞれの地域の問題や宿題を持ち寄って、共有し、楽しく学ぶことを目指しています。これからの社会を考えるヒントに、アートやデザインの視点を取り入れ、現場の実践者やそれに関わる各専門家と、名古屋の港まちのクリエイティブな未来について考え、ネットワークを繋ぎます。

POTLUCK

ポットラック・スクール

SCHOOL



2015

第1回

6/26
(金)

19:00
↓
20:30

クリエイティブな人々は、 なぜ神山を選択するのか

ゲスト：大南信也 (NPO法人グリーンバレー理事長)
会場：名古屋都市センター 11F
参加費：無料
定員：100名(予約不要)

第3回

8/8
(土)

10:30
↓
12:00

国際展を通して考える アートと社会の繋がり

ゲスト：飯田志保子 (キュレーター)
会場：Minatomachi POTLUCK BUILDING
参加費：500円(ワンドリンク・軽食付き)
*スクール終了後、交流会を行います。参加自由。
定員：30名(予約不要)

第2回

7/10
(金)

19:00
↓
20:30

水辺から港まちを考える - 水上経験は世の中を変えるか? -

ゲスト：井出玄一 (ポートピープルアソシエーション代表理事)
会場：Minatomachi POTLUCK BUILDING
参加費：500円(ワンドリンク・軽食付き)
*スクール終了後、交流会を行います。参加自由。
定員：30名(予約不要)

主催：港まちづくり協議会

Minatomachi POTLUCK BUILDING(みなとまちポットラックビル)は、旧文具店をリノベーションし、「POTLUCK(ポットラック)」の考えをベースに「暮らす、集う、創る」を実践する拠点として、港まちづくり協議会が運営しています。

第1回

クリエイティブな人々は、なぜ神山を選択するのか

ゲスト **大南信也**
(NPO法人グリーンバレー理事長)

進行役 **古橋敬一** (港まちづくり協議会)

日時 **2015年6月26日(金)**
19:00 - 20:30

会場 **名古屋都市センター 11F**



IT企業プラットフォーム・イズのサテライトオフィス「えんがわオフィス」

人口急減と超高齢化社会の到来。日本が直面する課題にクリエイティブなアイデアで立ち向かっている地域があります。その先駆けとして全国から注目を集めるのが徳島県神山町。多くのIT企業がサテライトオフィスを構え、エンジニア、デザイナー、アーティストなどのクリエイティブな仕事をする人々の移住が加速しています。クリエイティブな人材は、なぜ神山を選ぶのか。NPO法人グリーンバレーの取り組みに学びます。

大南信也 / OMINAMI Shinya

1953年徳島県名西郡神山町生まれ。米国スタンフォード大学大学院修了。NPO法人グリーンバレー理事長。アーティスト・イン・レジデンスや神山塾、移住・起業支援やサテライトオフィス誘致などユニークな事業を展開。過疎地域に創造産業を誘致する「創造的過疎」を持論に、多様な人が集う「せかいのかみやま」づくりを進めている。
www.in-kamiyama.jp

*6月9日(火)~28日(日)の期間、名古屋都市センターにて、港まちづくり協議会の活動を紹介する「なごやのみ(ん)なとまちをつくる」展を開催しています。

協力：名古屋都市センター



第1回会場 「名古屋都市センター」
名古屋市中区金山町1-1-1 金山南ビル内 11F

アクセス JR・名鉄・名古屋営地下鉄名城線
「金山駅」南口より徒歩1分

第2回

水辺から港まちを考える - 水上経験は世の中を変えるか? -

ゲスト **井出玄一**
(ポートビープルアソシエーション代表理事)

進行役 **吉田有里** (港まちづくり協議会)

日時 **2015年7月10日(金)**
19:00 - 20:30

会場 **Minatomachi POTLUCK BUILDING**



横浜大岡川での「水上桜茶会」プロジェクト

都市の水辺を生活を彩る資源として捉え、「都市の新しい水上経験」をつくることをテーマにアートイベント、運河ツアー、船上ワークショップなどを行う「BOAT PEOPLE Association」。メンバーはアート、建築、都市計画、まちづくりなど、様々な分野の専門家たちによって構成されています。代表を務める井出玄一さんをゲストに迎え、プロジェクトのお話を伺いながら、名古屋の港まちや、都市部の水辺の新たな活用法について考えます。

井出玄一 / IDE Genichi

1968年鎌倉生まれ。日本の大学を卒業後、米国の大学で建築学修士。プラントエンジニアリング企業、店舗開発会社、まちづくり系シンクタンクなどを経て現職。2004年「BOAT PEOPLE Association」設立。公益財団法人リバーフロント研究所の「水辺とまちのソーシャルデザイン懇話会」コメンテーター。国土交通省の水辺の未来を楽しくする「ミズベリングプロジェクト」ディレクター
boatpeopleassociation.org
mizbering.jp

協力：N-mark
中川運河リミコライン・アートプロジェクト



第2・3回会場 「Minatomachi POTLUCK BUILDING」
名古屋港区名港1-19-23

アクセス 名古屋営地下鉄名城線「築地口駅」
2番出口より徒歩1分

第3回

国際展を通して考える アートと社会の繋がり

ゲスト **飯田志保子** (キュレーター)

進行役 **吉田有里** (港まちづくり協議会)

日時 **2015年8月8日(土)**
10:30 - 12:00

会場 **Minatomachi POTLUCK BUILDING**



札幌国際芸術祭2014・宮永愛子作品のキュレータートーク風景

近年、大規模な現代美術の国際展が各地で開催されています。展覧会をつくるキュレーターの仕事はアーティストと作品を選び、展示構成を考えるなど多岐に渡りますが、そこでは作品と鑑賞者、アーティストと地域などをつなぐ媒介者としての役割も担っています。国際的な現場で活躍する飯田志保子さんをゲストに迎え、キュレーターの仕事を通して見えてくるアートと社会のつながりについて、札幌国際芸術祭2014などを事例にお話を伺います。

飯田志保子 / IIDA Shihoko

1975年東京都生まれ。東京藝術大学美術学部先端芸術表現科准教授。1998-2009年東京オペラシティアートギャラリーキュレーター。2011年までクイーンズランド州立美術館に客員キュレーターとして在籍後、「あいちトリエンナーレ2013」共同キュレーター、「第15回アジア・アート・ビエンナーレ・バンコク」日本公式参加キュレーター、「札幌国際芸術祭2014」アソシエイト・キュレーターなどを歴任。

*8月8日(土)7:00-10:00 LPACK(アーティストユニット) × 狩野哲郎(アーティスト)によるモーニングイベント「たとえば、いつもより早く起きて港街でモーニングを食べてみるとする。」を開催します。

問い合わせ
港まちづくり協議会事務局

TEL : 052 - 654 - 8911

FAX : 052 - 654 - 8912

mail : info@minnatomachi.jp

web : minnatomachi.jp

アシスタント募集!

ポットラックスクールでは、スクール当日の準備、記録などを行っていただけるアシスタントを募集します(スクールへの参加は無料)。希望の方はinfo@minnatomachi.jp宛にメールでお問い合わせください。[名前、生年、住所、電話、志望理由を記載してください]